



シリーズ生涯学習社会を考える(4)

生涯学習体系化への試み

人生80年の節目は、さまざまでしょうが、子どもを起点にして考えると、わたしたちの世代、お兄さん・お姉さんの世代、お 父さん・お母さんの世代、おじいちゃん・おばあちゃんの世代と分けられます。 それぞれの世代における「生きがい」は、自分とのかかわり、人とのかかわり、社会とのかかわりの中で育まれるものと考え、 この三つの観点を基本に、それぞれの世代に6項目を起こし、生涯学習に必要な要素を取り出してみました。

(例)	住みよい・暮らしやすいまちづくり
	生涯学習体系
完	(自分・人・社会)
熟	お ・自分:人格完成(真・善・美・正)、趣味を生かした生活の充実
期	い ち ・ 地域: 町内会組織の一員としての自覚・役割 ゃ
	ん・ ボランティア: 無理のない社会貢献活動、社会奉仕、社会参加
	・ お ・ 健康: 保持・増進、町内会行事 ・パークゴルフなど軽スポーツ^ ば
	あ・ 学び: サークル活動、資料館・伝承館・ネイチャーセンター等(ち
円	や ん・教え: 匠の技・趣味の技・プロの技・経験豊かな知恵をサークノ
熟	
期	
203	 ・自分:自己確立(アイディンティティ)人格形成(真・善・美 ☆
成	・ ・職場:職場内研修の充実、後輩の育成、上司としての心得 お ・ ・保護者: PTA活動、学校行事への参加、部活動への支援、青少
	母・保護者: PTA活動、学校行事への参加、部活動への支援、青/ さん・ポランティア・社会貢献活動 赤十字奏仕団
熟	ん ・ ボランティア :社会貢献活動、赤十字奉仕団
期	・ 家族: 体験活動への参加、芸術 ・文化、スポーツ・レクリェー
	→ ・ 自分 :自己実現
発	お ・ 日ガ ・日し ^{実現} 兄 さ ・ 同僚: 良好なコミュニケーションの拡大
展	ん ・ ・職場:職務に専念(誠心誠意)
Ψ¤	お
期	さ ・ 教養: 芸術文化、一般教養、リカレント教育
	・健康:スポーツ、レクリェーション、正しい食事
成	・自分:自己受容・自己変革・自己自律
長	わ ・仲間:仲間への帰属、好ましい友人関係
期	た ・学校:「生きる力」「学ぶ力」、基本的生活習慣」
	たち・遊び:生活の智恵、社会性、公共心、運動機能の調整力
	・ボランディア・社会奉仕、社会参加
	・家族:帰属意識の高揚、巣立ち、自立
	励稚園】 小学校 中学校 高等学校 教科 道徳 特別活動・総合

いきいき・はらつ・みちたりライフ

